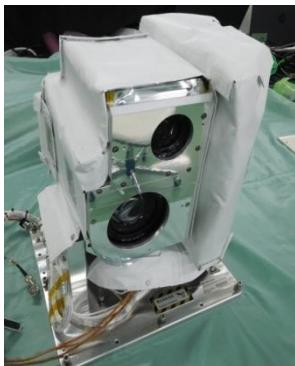


**meisei
today.**

明星電気の活動をご紹介します。



支柱に設置されたPOTEKA



2台の民生品カメラを搭載した
次世代ハイビジョンカメラシステム



展示ブース全景

岩手県葛巻町様でPOTEKAが導入されました

昨年の台風10号により被害を受けた岩手県葛巻町様でPOTEKAが導入されました。気象情報をリアルタイムに知ることで防災対策に役立てるべく町内7カ所に設置され、7月から運用されています。「広報くずまき・平成29年7月1日号」に住民が誰でも利用できる地域気象情報としてPOTEKAが紹介され、スマートフォン用無料アプリ(My POTEKA)とインターネットサイト(POTEKA NET)を日常生活や防災対策に活用していただくよう掲載されています。また、広域8市町村が集まる防災会議においても、POTEKAの導入が紹介されました。

明星電気は、葛巻町様が目指す「全国の山村のモデルとなるまちづくり」が、防災の観点からも実現されるようサービスを提供していきます。

(担当:東北支店)

次世代ハイビジョンカメラシステムHDTV-EF2の画像公開

当社が開発を担当した次世代ハイビジョンカメラシステム(HDTV-EF2)によって撮影された4K映像がJAXA様より公開されました。

http://iss.jaxa.jp/kiboexp/news/170727_hdtv_ef2.html

このHDTV-EF2は、国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟の船外実験装置として2台の民生品カメラ(20倍光学ズームのハイビジョンカメラと高感度・光学5倍の4Kカメラ)を搭載しており、筑波宇宙センターからの遠隔操作により、地上の撮影ポイントにカメラを向けることができます。当社は、このHDTV-EF2システムの2台のカメラが宇宙環境に耐えられるようにシステム設計および動作検証などを行いました。

明星電気が開発したこのシステムから美しい地球の4K映像が順次公開される予定です。

(担当:宇宙防衛事業部)

第3回気象・環境テクノロジー展に出展

7月19日から21日の3日間、東京ビッグサイトにおいて開催された国内で唯一気象をメインテーマとした専門展示会「第3回気象・環境テクノロジー展」に出展しました。

猛暑の中の開催でしたが、例年以上に多くの来場者があり、当社ブースへも昨年を上回る訪問がありました。当社ブースでは超高密度気象観測・情報提供サービスPOTEKAや、計測震度計S210、制御用地震計S401-PSC、QCASTシリーズ受信装置S704と受信ユニットS740を展示・紹介しました。近年、集中豪雨・突風竜巻などの自然災害は全国的に増大し、被害も大規模化しています。ブースを訪問していただいた方からは、これらの災害に関する当社製品への期待が感じられました。

明星電気は気象・防災製品を通して、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。

(担当:気象防災事業部)

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により革新的な商品・サービスを創造し
安全・安心な社会の発展に貢献していきます。